



みやこ



スポーツフェスタ in みやこ 2018

グラウンドゴルフ大会

10月2日

生涯スポーツの推進のため、毎年、開催されているイベントです。今年は、新しく整備された犀川伊良原グラウンドゴルフ場で開催されました。参加者は、気持ちの良い汗を流していました。

9月定例会の結果報告	2~6P
議会の活動報告	7~8P
9名の議員が町政を問う	9~17P
小学校6年生が議会を傍聴	18~19P
町内の頑張っている団体を紹介	20P

156万4千円

平成29年度一般会計決算の概要

平成29年度みやこ町一般会計の決算総額は歳入131億9081万6千円、歳出117億8156万4千円であり、差引額は14億925万2千円の黒字です。この黒字額には、平成29年度中に事業が完成しなかったために翌年度に繰り越した事業に充てるべき額5億8877万9千円が含まれていますので、その額を控除した実質黒字額は8億2047万3千円です。

認定

一般会計(平成29年度末現在高)

町の借金(地方債) はこれだけ **112億2260万5千円**

町の預貯金(基金) はこれだけ **132億2160万3千円**

主な基金(平成29年度末現在高)

(単位:円)

財政調整基金	3,179,240,777
減債基金	399,064,050
公共施設整備基金	5,116,780,351
ふるさと創生基金	278,910,910
農林業振興基金	165,167,338
伊良原ダム周辺地域振興基金	176,370,344
伊良原ダム周辺地域公共施設整備基金	80,277,400
合併地域振興基金	1,762,829,292

平成29年度主な税・使用料等の徴収状況

(単位:円、%)

税・使用料等	現年度分収入額	徴収率	滞納繰越分収入額	徴収率
個人町民税	688,169,396	98.6	12,959,549	35.7
法人町民税	157,263,400	99.9	763,300	68.9
固定資産税	957,839,045	98.6	16,326,214	14.3
軽自動車税	69,908,200	96.7	1,597,446	24.9
保育料	47,939,850	96.8	1,750,000	21.7
住宅使用料	92,462,100	96.6	5,321,300	9.7
国民健康保険税	380,903,800	95.0	24,388,525	25.9
後期高齢者医療保険料	235,832,260	98.7	2,328,400	67.7
介護保険料	502,671,980	99.2	2,410,844	28.5
水道使用料	144,783,360	92.2	12,567,900	41.9

平成29年度不納欠損額

(単位:円)

税・保険料等	件数	不納欠損額
個人町民税	206	2,384,629
固定資産税	741	10,400,334
軽自動車税	101	492,100
保育料	10	1,145,680
土地建物貸付収入	2	14,600
国民健康保険税	917	7,011,000
後期高齢者医療保険料	50	427,120
介護保険料	223	1,334,988
住宅新築資金等貸付金元利収入	9	1,627,224



平成29年度 一般会計決算歳出総額 117億8

決算特別委員会審査報告

決算特別委員会を9月14日に開催し、付託された平成29年度一般会計他10特別会計の決算審査を行いましたので主な審査内容等を報告します。

Q 障害児介護給付事業の事業費が増加しているが、制度の改正等があったのか。

A 事業に対する理解が進んだことにより、利用者が増えたことが原因である。

Q 共同作業所は老朽化しており、小規模な修繕を随時行っている。大規模改修等の予定はないのか。

A 現在、大規模改修の予定はないが、農協において第2次京築地域農業振興計画を策定中である。その内容を確認したうえで検討したい。



老朽化した共同作業所(ライスセンター)

Q 荒廃森林再生事業は今後も継続されるのか。

A 平成29年度で終了となるが、平成30年度からは、荒廃森林整備事業として引き続き実施される。

Q 青年就農給付金の給付期間が終わった後も、行政や農協の支援は得られるのか。

A 給付期間が終わった後も、引き続き指導等は行っていく。

Q 国際理解教育に対する英語指導業務委託について、今後、小学校低学年から英語教育を行うようだが、予算を増やす予定はあるのか。

A あくまで小学校における英語授業の補助を行う先生を派遣する経費である。全てを派遣された先生で行うものではなく、担任の先生と一緒にやって行うものである。大きく予算を増やす予定はない。

Q 犀川図書館と勝山図書館を廃止する予定であるが、約20万点に

及ぶ両図書館の蔵書等はどのようにするのか。

A 蔵書の取扱いについては、ブックリサイクル等を含めて、これから検討する。

Q 犀川図書館と勝山図書館の利用者が、中央図書館へ行くための交通手段は考えているのか。

A 町政懇談会でも交通手段や返却の方法等について要望があった。それらの要望については、これから検討する。

Q 血圧計の購入補助金の申請件数は。

A 116件である。血圧が高い方は、様々な病気につながるリスクがある。補助することにより、町民が普段から血圧を把握できる環境をつくり、町民の健康増進に努めたい。

決算特別委員会委員

委員長	田中 勝馬
副委員長	小田 勝彦
委員	中山 茂樹
委員	飯本 秀夫
委員	中尾 昌廣
委員	浦山 公明
委員	柿野 義直

財政の状況

(単位：千円、%)

区分	標準財政規模	財政力指数	経常収支比率	経常一般財源比率	実質公債費比率
平成29年度	6,719,915	0.38	85.5	100.9	3.4
平成28年度	6,822,121	0.39	82.9	101.9	3.4

財政力指数……財政力を示す指数で1に近くなるほど財政に余裕がある。

経常収支比率……財政構造の弾力性を判断する指標で70%から75%が健全といわれている。

実質公債費比率……公債費に費やした一般財源の額が標準財政規模に占める割合。25%を超えると危険領域といえる。

委員会審査報告

9月定例会で総務・産業建設・文教厚生常任委員会に付託された主な議案の審査概要を報告します。

総務常任委員会(9月12日)

支所移転に伴う豊津支所解体工事

設計委託料に990万円補正
平成31年度に豊津支所を解体するため、実施設計を行うもの。

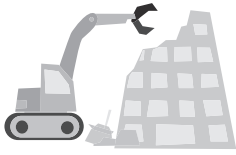
支所移転に伴う情報電算経費に

2770万1千円補正

豊津支所及び犀川支所の移転に伴うネットワークの構築を行うもの。

(内訳)

委託料 332万4千円
工事請負費 1950万円
備品購入費 487万7千円



支所移転に伴う消防施設経費に

3050万円補正

豊津支所及び犀川支所の移転に伴う豊津支所の防災行政無線並びに豊津支所及び犀川支所の地震計を移転するもの。

(内訳)

委託料 250万円
工事請負費 2800万円



解体が決まった豊津支所

※公共施設再配置計画(平成30年6月策定)では、豊津支所及び犀川支所を他の公共施設に移転する方針が示されている。

妊婦健康診査事業基金積立に

3500万円補正

妊婦健康診査事業に係る経費に充てるため、特定防衛施設周辺整備交付金を財源として積み立てるもの。

産業建設常任委員会(9月11日)

蛇淵キャンプ場改修工事に

1億864万円補正

蛇淵キャンプ場のコテージ、バンガロー、遊歩道などの施設を整備・改修するもの。

※完成は、平成31年6月の予定。

(内訳)

委託料 864万円
工事請負費 1億円

Q 全体の事業費が1億円を超える事業である。詳細な計画等は示せないのか。

A 基本設計は終わったが、実施設計は、この予算が可決された後に行う。予算が可決され実施設計が終わった段階で提示したい。

農林業施設災害及び

公共土木施設災害の復旧に

3億9930万円補正

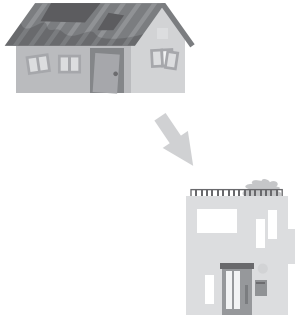
7月5日からの梅雨前線による大雨により、被災した施設の復旧を行うもの。

(内訳)

農林業施設 2億3360万円
公共土木施設 1億6570万円



大雨により被災した護岸



Q 入居は、いつ頃になるのか。
A 平成31年3月末に完成予定である。4月以降、準備が整い次第、早急に入居を始めたい。

<工事請負契約の概要>

(金額) 1億4656万6800円
 (相手方) みやこ町勝山箕田1182番地1 白水建設有限会社
 (工期) 契約の効力の発生の日から平成31年3月28日まで

小長田団地(第8期)
 建築主体付帯工事請負契約締結
 小長田団地の建替え工事を行うもの。

文教厚生常任委員会(9月13日)

みやこ町妊婦健康診査事業

基金条例を制定

妊婦健康診査事業に係る経費に充てるため、妊婦健康診査事業基金を設置するもの。

犀川運動公園内のゲートボール場を廃止することに伴い条例を改正

犀川運動公園内のゲートボール場を廃止し、隣接するグラウンドゴルフ場と一体利用することに伴い、みやこ町体育施設の設置及び管理運営に関する条例の一部を改正するもの。

Q 町内の団体には、減免規定はあるのか。
A 減免規定はある。

勝山中学校ブロック塀改修工事に

300万円補正

6月18日に発生した大阪北部地震による災害を踏まえ、各学校のブロック塀の緊急点検を行なった結果、勝山中学校のブロック塀に異常が見つかったため改修工事を行うもの。

Q 立入禁止等の安全措置は講じているのか。
A 生徒等が日常通る場所ではないので、そのような措置は講じていないが、早急に安全措置を講じる。

勝山公民館及び城井地区学習等供用施設解体工事設計委託料に

480万円補正

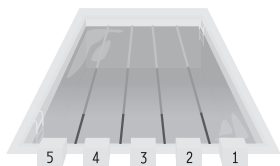
公共施設の再編に伴い、勝山公民館及び城井地区学習等供用施設を解体するため、実施設計を行うもの。

犀川B&Gプール解体工事

設計委託料に650万円補正

公共施設の再編に伴い、犀川B&Gプールを解体するため、実施設計を行うもの。

Q 解体後の跡地利用は考えているのか。
A 駐車場としての活用を検討している。



犀川地区小学校校舎

建設工事請負契約締結

犀川地区4小学校の再編に伴い新たに小学校を建設するもの。

<工事請負契約の概要>

(金額) 10億7391万1284円
 (相手方) 北九州市若松区浜町一丁目4番7号 若築建設株式会社 北九州営業所
 (工期) 契約の効力の発生の日から平成31年12月27日まで

Q 学校名は、犀川小学校となるのか。
A 名称は決まっていない。

Q 建設する校舎は、バリアフリー化しているのか。
A スロープやエレベーターを設置する。



平成30年第3回定例会を9月6日から9月28日までの23日間にわたり開催しましたので、その議決結果について報告します。

平成30年第3回定例会議案議決結果及び議員別賛否一覧表

議案名	議員名	肥喜里雄二	吉竹次男	柿野正喜	中山茂樹	小田勝彦	田中勝馬	飯本秀夫	中尾昌廣	金房眞悟	浦山公明	大東英壽	上田重光	中尾文俊	柿野義直	議決結果
みやこ町妊婦健康診査事業基金条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
みやこ町体育施設の設置及び管理運営に関する条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
みやこ町児童遊園条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
平成30年度みやこ町一般会計補正予算(第2号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
平成30年度みやこ町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
平成30年度みやこ町介護保険事業特別会計補正予算(第1号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
工事請負契約の締結について (犀川地区小学校校舎建設工事)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
工事請負契約の締結について (小長田団地(第8期)建築主体付帯工事)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
平成29年度みやこ町一般会計歳入歳出決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	認定
平成29年度みやこ町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	認定
平成29年度みやこ町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	認定
平成29年度みやこ町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	認定
平成29年度みやこ町住宅新築資金等事業特別会計歳入歳出決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
平成29年度みやこ町土地取得特別会計歳入歳出決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
平成29年度みやこ町水道事業特別会計決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
平成29年度みやこ町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
平成29年度みやこ町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
平成29年度みやこ町犀川財産区管理会特別会計歳入歳出決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
平成29年度みやこ町城井財産区管理会特別会計歳入歳出決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定

議長は、採決に加わらない。○は賛成、●は反対。

議会の活動を報告します!

議会改革調査特別委員会

石川県志賀町議会を視察研修

8月7日

みやこ町の合併当初の人口は、2万3000人でした。12年が経過した今年3月は、ついに2万人を切りました。人口減少が顕著に進んでおり、高齢化率も38%を超えています。町としても結婚祝金、住宅助成金、高校生までの医療費の無料化など、若者の定住のための施策を行っています。なかなか人口減少に歯止めがかかっていません。定住対策が喫緊の課題です。

みやこ町、日本創生会議が発表した2040年度の人口推計は2万2000人から1万人減の1万2000人とのことでした。そのため、定住対策特別委員会を設置し、議会として実現可能な施策について協議し、「定住対策に関する提言」を作成するに至ったとのことでした。様々な取り組みを勉強させていただき、我々議員一同、共通の認識を持つことができました。

議会としても、このような状況を打開したく、執行部に対し「定住対策に関する提言」等を行い定住化対策に積極的にいかかわっている志賀町議会を研修地としました。

その他に委員会構成についても意見交換を行いました。参考となる意見を多く聞くことができました。

志賀町でも人口減少が進んで



研修を通じて学んだことを活かし、みやこ町議会として実効性のある改革を行っていきます。

基地対策特別委員会

石川県 航空自衛隊小松基地を視察研修

8月8日

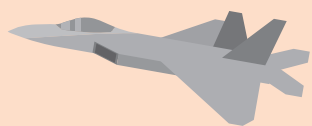
航空自衛隊小松基地は、日本海側唯一の戦闘機部隊が所在する基地です。一方、航空自衛隊築城基地は、西日本の空の守りの要として北部九州唯一の戦闘機部隊です。また、両基地ともに在日米軍戦闘機の訓練移転先となっており共通点が多いことから今回の視察研修先としました。

行くF-15戦闘機の見学を始め、要請に応じて、山岳救難や海難などの捜索や救助、さらに離島など遠隔地からの急患空輸等を行うU-125 A 捜索機やUH-60J救難ヘリコプターなどを見学させていただきました。

小松基地は、第6航空団飛行群に所属しており、F-15戦闘機を運用する第303及び第306飛行隊の2飛行隊がありますが、この他に全国の戦闘機部隊等を廻って「敵役」を演じる、通称「アグレッサー(侵略者)」と呼ばれるF-15戦闘機に独特な迷彩色塗装が施されている飛行教導隊があります。当日は、あいにく雨模様でしたが、基地の現状やスクランブル発進状況など基地を取り巻く状況についてビデオや隊員の話などブリーフィングを受けた後、日本海における国籍不明機の警戒を

小松基地の現状や基地を取り巻く状況等について、研修をさせていただきました。隊員のきびきびした行動や礼儀正しさを始め、的確且つ分かりやすい説明を受け、日頃から厳しい訓練を重ねていることが感じられました。

我が国の平和と安全を守るために日夜ご尽力されていることに対し、改めまして敬意を表しますとともに、今後も、国民を守るといふ崇高な使命のもと、日本と世界の平和のため精励されることを望みます。



活 動 報 告

7月から9月までの議会及び議長の活動を報告します。

月 日	件 名
7月2日(月)	同和問題啓発強調月間街頭啓発
7月3日(火)	在日米軍再編に係る訓練移転先6基地関係市町村連絡協議会総会
7月4日(水)	広報特別委員会
7月9日(月)	みやこ町認知症あんしんフェア実行委員会
7月11日(水)	広報特別委員会
7月13日(金)	みやこ町立小学校英語活動学習発表会、 北九州地方裁判所昇格期成会総会、 京築広域市町村圏事務組合消防委員会
7月14日(土)	行橋京都休日・夜間急患センター設立20周年式典
7月17日(火)	京築広域市町村圏事務組合第2委員会、広報特別委員会
7月19日(木)	在日米軍再編に係る訓練移転先6基地関係自治体連絡協議会意見交換会、 第25回全国森林環境税創設促進議員連盟定期総会
7月23日(月)	議会改革調査特別委員会、 京築広域市町村圏事務組合議会定例会
7月26日(木)	行橋市・みやこ町清掃施設組合議会臨時会、 北九州都市圏城市町議会議長懇談会
7月27日(金)	サマーフェスティバルin築城、基地対策特別委員会
7月31日(火)	筑豊横断道路建設促進期成会中央要望行動
8月4日(土)	特別養護老人ホーム勝山苑合同慰霊祭
8月9日(木)	表敬訪問(犀川中学校の生徒がサッカー全国大会出場)
8月10日(金)	京都郡町議会議員研修会
8月18日(土)	第13回みやこ町夏まつり、みやこ町合同追悼式
8月20日(月)	みやこ町2020年東京オリンピック事前キャンプ 実行委員会、京築広域市町村圏事務組合消防委員会
8月25日(土)	みやこ町海外ホームステイ事業出発式
8月27日(月)	京築地区水道企業団議会定例会
9月7日(金)	みやこ町中学生英語スピーチ大会
9月9日(日)	スポーツフェスタinみやこ2018総合開会式
9月10日(月)	議会改革調査特別委員会
9月16日(日)	城井小学校秋季大運動会、みやこ町公民館まつり
9月17日(月)	オセアニアオリンピック事前キャンプに伴う交流会
9月22日(土)	豊津・久保小学校秋季大運動会
9月23日(日)	上高屋小学校秋季大運動会
9月28日(金)	第2回みやこ町社会福祉協議会理事会、広報特別委員会
9月29日(土)	みやこ町敬老会



在日米軍再編に係る訓練移転先
6基地関係市町村連絡協議会総会



森林環境税創設促進議員連盟
定期総会



京都郡町議会議員研修会



スポーツフェスタinみやこ2018



馬 勝 中 田
議員

Q 子どもたちの自然な表現、ユニークな発想は、町政発展への参考として活かされることと思う。子どもたちが議場へ臨むことによつて多くのことを経験し、思い出に残る機会になり、教育的効果も大きいものと考え。子ども議会に関する教育委員会の考えを聞く。

A (教育長) 議会の傍聴を

全ての小学校6年生が行っている。

各学校では学習発表会、弁論大会、合唱コンクール、英語活動発表会等を毎年開催しており、今後、新たに子ども議会を教育活動に位置づけることが出来るか検討する。

Q 小中学生による模擬議会の開催について

A 教育活動として検討する



議場を見学する子どもたち

Q 豊津二月谷地区は雨水、生活排水の排水路が完全に整備されていない為、私有地の山に流されているが、大雨の都度、山の側面が削り取られ水路の溝が大きくなり、本来の水路から外れた所に新たに流れが出来、下流の農地付近まで押し流されている、このまま放置しておけば大規模な農地被害が発生する危険性がある。早急な対策を求める。

地域防災
地域要望に関する懸案事項について

A 町として土砂の浚渫を行い山崩れ、土石流、地すべり等の山地災害を防ぐため、治山ダムの建設を福岡県行橋農林事務所に要望し、現地測量まで行っているが、用地や進入路確保で難航しているが早期完成に向け強く要望する。

Q 県道の排水路溜柵に木の葉等が大量に堆積し、水が溢れて、山に流れ込んでいる状況である。溜柵の整備を求める。

A 県道の溜柵等の管理は、福岡県京築県土整備事務所が行っている。維持管理の徹底を強く要望し早急に対応する。

行政財産
町有地の活用と処分について

Q 過去の負の遺産といえる長期保有している町有地と維持管理費について問う。

A 長期保有している町有地は、町有林等を除き現在

34ヶ所、面積5万488㎡。維持管理費については年2回の草刈りの委託費で、29年度の実績は約130万円である。

Q 長期未使用、未活用の土地はどのくらいあるのか。

A 長期的に使用していない土地は、現在25ヶ所、面積2万9447㎡。うち9ヶ所、2万1041㎡は貸出している。

Q 財産の処分が可能になるよう条件整備や、積極的に活用を進めるためには、所管課任せの対応ではなく、多角的に検証する専門チームを検討してはどうか。

A 廃止になった土地や建物が増えることが予想される。速やかに処分し、まちづくりを活かす施設としての再活用や、売買によって財源確保するためにも、専門チームの編成を検討する。

Q 防災の在り方と取組は

A 被害回避対策の充実を図る



飯本 秀夫
議員

Q 今年の災害も、町ハザードマップに記された箇所が、改善策を講じずに被災しており、配布のみならず対象住民と協議し、回避策をとるべきと考えるが、いかがか。

A 現在、より綿密なマップの作成中であり、配布後直ちに対象地域との対策協議を実施する。

Q 防災組織に、最大の機動力を発揮させるには、行政区毎の組織ではなく、地域消防団の範囲が最良と考えるが、いかがか。

A 地域的に、困難な面もあるが今後とも調整を図って行きたい。

Q 水害時、崎山駅周辺は、地形上孤立が予想されるが、地域に於いて、高台に位置する駅舎を、一時避難場所として利用できないか。

A 地域住民の安全並びに、観光拠点としての利用価値も高いので平成筑豊鉄道と更に協議を進める。

Q 被害に備えての、防災放送は住民の不安を除くためにも、詳細且つ的確な指示は出せないのか。

A 今後は、地区情報網を密にして、出来る限り迅速且つ的確な情報を伝えるように努める。

観光まちづくり

Q 道路や河川の美が、旅の印象を大きく左右するが、管理はいかに。

A 関係機関に要請するが、河川敷等は、地域住民の協力を仰ぐ。

Q 新豊津駅周辺の常設美術館「みどりの館」を皮切りに「崎山ひまわり祭り」

の間、平成筑豊鉄道沿線には、町内の名勝、史跡や祭り等々が、数多く点在しているが一連した町内観光ルートの一つとして、個人所有や或いは、民間催事であっても、積極的に発信すべきと考えるが、いかがか。

A 平成筑豊鉄道は、住民生活や観光振興に於いても、必要不可欠であり、観光ルートの一案として現在、駅を拠点としたガイドマップを、「観光まちづくり協会」と合同で、作成中である。

農業問題

Q 水田農業の助成措置を問う。

A 米の計画的生産を実施している営農組合等が作付け、生産した麦、大豆、飼料等の戦略作物助成の予算要求概要が8月に示された。

Q 害獣対策について問う。

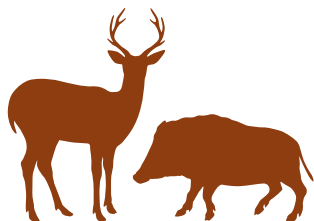
A 29年度捕獲数は、イノシシ378頭、シカ255頭。



新豊津駅

A ジビエ肉は、大手スーパーとの契約であり、不要在庫はない。

A 銃並びにワナの免許取得には補助制度がある。





小田 勝彦
議員



Q 勝山、犀川図書館が廃止されるが利用者への配慮は

A 憩いのスペースを
設置することを検討中

Q 策定された公共施設再配置計画では、勝山及び犀川図書館が廃止され、豊津中央図書館に統合される計画であるが。

A 平成32年末で、機能を中央図書館に集約する。

Q 統合された後、どのような形で補うのか。

A 両地区には、公共施設内に住民がゆっくりと過ごす

せる憩いのスペースを設置し、新聞や雑誌を配架し、小規模な書架を設置することを検討中である。

Q 平成36年に中学校が統合されるまで、現状の図書館体制を継続できないのか。

A 図書館の問題については、議員が言われたようなことを、様々な場所で再三聞いている。

どういう形で図書館を残すと良いのか検討してきた。その結果、一つにするとの方針をだした。

しかし、ただ一つにするのでは、利便性が損なわれ、ひいては町の魅力もなくなる。今後、どのような機能を残すのか真剣に議論する。

Q 統合される勝山及び犀川図書館の周辺地域へ、移動図書館車「ニコニコ号」での巡回場所の拡大はできないのか。

A (教育長) 地域巡回場所の拡大は可能だが、利用状況や課題を検証し、巡回場所や運営方法を検討する。少しでも移動図書館車の利用者が増加するように努める。

平成30年町政懇談会開催時間について

Q 平日の午後7時の開催は、主婦には参加しにくい時間帯との声があるが。

A 7月17日から8月2日までの3週間で勝山、犀川、豊津地区それぞれ3カ所の計9回、夕方の7時から開催した。主婦の参加が困難な時間帯での開催となった。今後は、開催時期や時間帯について、様々な形で実施する。

Q 町政懇談会での各地域の参加状況は。

A 勝山地区56名、犀川地区86名、豊津地区67名の計209名の参加があった。年齢については集計していない。

Q 参加頂いた209名の性別は。

A 男性180名、女性が29名で、女性の参加率は全体の14%であった。

平成30年町政懇談会参加状況

開催日	開催地区	男性	女性	計	地区別
7月17日	黒田	11	5	16	56
7月18日	久保	24	0	24	
7月20日	諫山	14	2	16	
7月24日	犀川	41	3	44	86
7月25日	木井	12	2	14	
7月26日	伊良原	22	6	28	
7月31日	節丸	14	1	15	67
8月1日	祓郷	17	3	20	
8月2日	豊津	25	7	32	
合計		180	29	209	

Q みやこ町第2次男女共同参画基本計画が策定されている。小さな子供がいる若いお母さん達が一人でも多く参加して頂くためにも、開催会場で子どもさんを預けられ参加出来るような方法を模索しては。

A 女性の参加が少ない点は大変危惧しており、今後の課題として取り組み。

Q

町内史跡・文化財の 管理状況は

A

必要に応じて支援している



吉 竹 次 男
議 員

- Q** 町の文化財マップに沿って実際に現場を検証。案内看板の不備や手入れが不十分な史跡、文化財が見られた。管理状態の把握はどのように行われているのか。
- A** (教育長) 指定・登録文化財の管理についてはその物件の所有者がその管理をしなければならぬとされている。しかし、所有者などが管理上の負担に耐えられない場合などについては、要望を受け、必要に応じて町からの支援を行っている。
- Q** 町内の指定文化財を定期的にパトロールし、管理することはできないか。
- A** (教育長) 町が管理作業

- Q** 史跡・文化財の活用をみやこ町パワースポット(天然記念物)巡り、みやこ町の偉人めぐり等、フットパスや観光ルートに活用したらどうか。



国登録文化財 仲哀隧道

- を委託している委託先から、指定文化財に問題が発生したとの報告を受けた場合には現地確認を行っている。
- Q** 下枝董村鏡岩を町指定にできないか。
- A** (教育長) 今後、「鏡岩」のある土地の所有者や地目等の情報収集に努めた

- A** 観光まちづくり協会とルートの検索ということも含めて検討中。
- 行財政改革**
- Q** これまで対応を指摘されながらも、放置されてきた第2給食センター跡地、豊津学習等供用施設、老人憩いの家の今後の対応は。
- A** 第2給食センター跡地と建物は、本年度、一般競争入札により売り払いを行う準備をしている。豊津学習等供用施設と老人憩いの家は、現在発掘した文化財の保管場所として利用しているが、新たな保管場所が決まれば、取り壊したい。
- Q** 平成31年度解体予定の豊津支所、勝山公民館、城井学習等供用施設等の解体費用は。
- A** 施設の解体費を積算するには専門知識を有する業者に委託する必要がある。あくまでも概算ではあるが、今後10年間の再配置計画全



第2給食センター跡地

- 体における解体に要する費用は約10億を見込んでいます。
- Q** 公共施設閉鎖に伴う利用者への対応はできているか。
- A** 現在の利用者については、施設の廃止に伴い他の施設の利用も想定されるが、施設によってはすべて充足することができない可能性もある。町外利用者の予約方法の再検討など町内利用者への配慮を行いたい。今年度末で廃止の施設利用者については、個別に説明会を開催し、周知を図っている。



柿野正喜
議員

Q 障害者の雇用率は達成しているか

A 満たしている

Q 1960年に、障害者雇用促進法が制定され、業種別に法定雇用率が義務化されている。ところが、中央省庁や地方自治体で水増し雇用が発覚しているが、当町の雇用率の現状を伺う。

A 平成30年4月1日現在の雇用率は3.45%となっており、2.5%の法定雇用率を満たしている。

Q 雇用率3.45%の分母と分子を伺う。

A 分母は対象となる一般職員、再任用職員、嘱託職員で290名。分子は実人数7名であるが、うち3名が重度で2倍にカウントされるため6名となり、他の障害者4名と併せ10名となる。

Q 職員の人事異動の際は、障害の程度を配慮しているか。

A 障害の程度によって無理のないように配慮している。

Q 社会福祉協議会職員の待遇

A 社会福祉協議会職員の給与は近隣市町と比較し、どの水準にあるのか。

A みやこ町職員の給与条例による給料表を準用しており、近隣市町の状況についても、同じ給料表により

水準は同程度と認識している。

Q 正規職員6名のうち2名が係長ポストである。

A 事務局長ポストを役場からの派遣職員でなく、事務局の中から任命するなどインセンティブを与えるような体制はとれないか。

A 私は、社会福祉協議会と役場が一緒になって町民の福祉向上に努めなければいけないの思いで社会福祉協議会を見てきた。しかし、そんな考えがあるのか

など思うことに何度か遭遇し、やっぱり役場の中からリードして将来は事務局から出てきたらと考え職員の派遣をしている。

Q 学校給食費の完全無償化

A 犀川地区小学校の統合及び町営犀川保育所の民営化による財政効果額で、徐々に広がりつつある給食費の完全無償化はできないか。

A 近年、国による保育所運営に伴う私立保育園委託

単価の増加や職員の処遇改善などで財政的に厳しい。給食費の完全無償化の費用は年間約5500万円かかるので、学校の再編などが完了後、再検討したい。



障害者雇用支援月間のポスター



Q

危険個所は前もって 工事すべきである

A

県の治山事業や砂防事業を活用し、
防災対策事業を実施する



中山 茂樹
議員

Q 県や町は、自然災害発生の予想される危険個所をハザードマップ等で把握しているのだから、前もって積極的に工事すべきである。今後の治山治水工事計画は。

A 災害の発生が懸念される危険個所については、福岡県の治山事業や砂防事業を活用しながら、防災対策事業を実施するとともに、住民の防災意識向上にも努めてまいりたい。

Q 町は、防災意識向上のために、ハザードマップを配るだけでなく、出向いても危険個所に住んでいる人に対し説明をすべきと思う。



避難所に指定されている本庁舎別館

A 新たなハザードマップの完成にあわせて、できるだけ自主防災組織や区に出向き、各々地域の危険個所の説明に努めていきたい。

Q 避難所の設備点検

A 避難所の備蓄品や設備は女性の視点で更衣室、授乳室を設ける必要がある。

A 避難所の備蓄品や設備等については、今後検討する。

Q 風呂施設利用割引券の発行

A 風呂施設が将来的には廃止されようとしている。それを機会に、近隣市町村の風呂施設利用割引券を発行してはどうか。

町民は町に対し、行財政改革のもと、支所の縮小、小中学校の統廃合と、マイナスイメージが多い。風呂施設利用割引券を発行することにより、多少なりともプラスイメージをもつてもらうことも必要である。

A 提案いただいた入浴施設の割引券発行につきましても、修繕費等の維持管理費として多額の支出が見込まれている状況であるので、他自治体の施策等も参考にし、今後の財政状況も勘案しながら検討する。



Q 山間地の農林業と観光振興

A 伊良原ダム完成により、山間地の農林業と観光振興を尋ねる。伊良トピアの売店で山間地の農作物を積極的に売り、山間地の農家所得向上を図るべきである。

A 伊良原地域で町の特産品として、葉ワサビの作付け推進を図っている。

林業推進として、緑づくり推進協議会の予算を活用し、キャンプ場周辺の町有林にモミジ、クヌギ等の植栽を実施している。2019年には福岡県植樹祭を伊良原地域で開催を予定している。

伊良原ダム周辺地域と、蛇淵キャンプ場の環境整備を同時に進め、レジャー地区として観光客の増加に努めたい。





直 義 野 柿
議 員



人権啓発冊子「おおぞら」

Q

主要農作物種子法
廃止で心配されるが

A

県は稲、麦、大豆の種子の安定供給に
関する基本要綱を制定している

Q 影響はどんなものか。

A 地域の条件に適した穀物の種子を安く、安定的に供給する国の種子政策が後退するとの批判はある。一方、種子の品質が安定したことや民間ノウハウを活用して品種開発を進める必要があることから廃止されたものと考えている。心配なのは国や県が持っている種

子についての知見を民間に提供しなさいという条項があることである。

Q 現在、民間の稲の種子の価格が通常の5倍、6倍するものがある。外資の参入や価格が高騰するのにも心配だ。埼玉、新潟、兵庫県は種子法に変わる県独自の条例を制定しているが。

A いま県の農業関係者の中では県独自の条例の声は聞かない。種子法とは別に種苗法、食品衛生法があるので外資が入ってくるのに規制がかけられると考える。

Q 国の財源的な措置が切れ、県としても農業試験場など維持していくのは困難になる。町行政としても県に条例をつくるよう要請すべきだ。

A 京築管内の団体に組織している京築農水産振興協会の意見交換のなかで出させてもらおう。

部落差別解消の推進に関する法律施行から2年

Q 法が施行されてから具体的にどのような取り組みをしているのか。

A 人権教育・啓発基本計画や実施計画を策定している。それに基づき、啓発チラシなどを全戸配布した。

Q 現在の実態を把握したうえで、施策を行うべきではないか。

A 実態調査は、国県や周りの自治体の動向を見ながら適切に対応したい。

行財政改革の狙いは何か

Q 文化や教育が香る町づくりにするのか、あるいは人口減少は減少のままにするのか。施設を一律に廃止すればサービスが低下し住み辛くなる。それに、今までの利用者はどうするのか。

A 財源の確保が第一に優先される。もちろん利用者の意見をできるだけ聞きながらどこまでできるかを検討しながら進める。

Q 一方で現在、公共工事の入札における予定価格は設計価格と同額となっている。以前は設計価格の90%が予定価格であった。以前より10%上づれしている。経費節減というのであれば、工費は毎年約20億円程度だ、その10%は2億円と大きい。

A 平成27年に総務省から、設計価格を歩切りなどしないようにとの通達が来た。基準に基づいているので高いとは考えていない。

Q

ハザードマップの見直しの考えは

A

本年度中に作成する



中尾 昌 廣
議 員

防災について

Q 西日本豪雨では、高齢者の犠牲が多く目立った。

A 我が町も甚大な被害が起きてもおかしくない状況にある。今後身近に迫る災害の危機を常日頃から防災無線の徹底、意識の向上。住民同士の協力、防災力の強化、自治会単位でハザードマップを元に避難訓練を実施する事が町民の命と財産を守り、高齢者救済に繋がる。マップ等見直しを併せて行う。

A 土砂災害区域や新しくなった浸水想定区域、想定される地震の震度分布等を盛り込んだ、新たなハザード

ドマップを本年度中に作成する。

Q 伊良原ダム496号片側が崩落した。国道は完成したばかり、早急な復旧と全体の再チェックを強く要望する。

A 現在、応急の仮工事を実施し、片側通行で対応している。本復旧工事は、国の査定を受けた後に行う。今後、このような事がないよう厳しく要望する。

Q 河川の浚渫について、7月の豪雨で川底の高い所から決壊した。強く要請する。

A 河川内の浚渫等適切に維持・管理するよう強く要望する。

Q 犀川末江の独居老人宅が全壊。命は取り留めたが、いまだ入院、町の対応は。

A 自主防災組織活動の拡大・充実に力を注ぐ。また、林地崩壊防止事業で、山腹の復旧を進める。



片側通行となっている国道496号

基地対策について

Q 近隣諸国の状況が緊迫の中、第2高射群第7高射隊が皆見地区に配置、北朝鮮のミサイル発射にさらされ心理的不安を抱えている。極力不安を軽減するためにも基地周辺の要望は、しっかりと対策をお願いする。

A 要望事項の草刈り等早期に対応が可能なものは、基地及び九州防衛局へ進達している。国や関係機関との調整が必要なものについても積極的に要望していく。

小宮豊隆生誕地について

Q 久富地区にあり、毎年大雨が降ると山水が流れ陥没、近辺の人達が集まり補修をしているが大変苦勞している。多くの人達が訪れているので、早急に舗装願いたい。

A 災害対策として、すでに舗装している。

移動販売について

Q 高齢者対策として山間地域の買い物等行けない人達の支援策、移動販売はいかに。

A 諸準備が整い10月から開始する。



熊谷 みえ子
議 員

ダム放流・河川管理について

A 管理を強く要望する

Q 祓川については、伊良原ダム完成後の協議について早急を開始すべき。

祓川・今川とも土砂の堆積が見られることから河川管理の実態はどうなっているのか。洪水の原因とも考えられる下流域の河床の上昇を抑える必要性はないか。町独自では、できないと考える。県とも協議など早

めにしていくことが必要と思うが。

A 河川管理者である福岡県京築県土整備事務所に対しパトロールを強化し、河川内の浚渫等適切に維持・管理をするように強く要望していく。



今川に堆積した土砂

7月豪雨災害による

国道496号の法面崩落

Q みやこ町防災マップによれば上坂区は、従来から急傾斜地崩壊危険区域として、避難時に注意を要する箇所となっている。「斜度80

度、高さ12m、長さ500m」とみやこ町地域防災計画にある。

国道496号の排水路の整備、雨水対策工事など、根本的解決策をとっていたきたい。

A 福岡県京築県土整備事務所が国道496号の雨水対策工事を実施すると聞いているので、その進捗状況を注視してまいりたい。

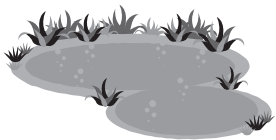
溜池の管理について。

A 2市4町で構成の京築農水産業振興協議会から、8月1日は九州農政局及び福岡県農政部へ、そして8月23日は農林水産省及び財務省に対して、ため池の危険性等を訴えながら農業振興についての要望活動を行った。

太陽光発電・メガソーラーでの環境問題

Q 地域環境へ与える影響について、環境アセスメントなど災害対策も含め調査をすること。最終的には開発面積105万8000㎡、ヤフオクドームの15.3個分。松坂、大坂地域の森林伐採がされる。それ以上の計画もされていると聞く、山の表面がむき出しになることによる土埃や粉塵被害等があるが。

A 事業者が自ら調査、予測、評価を行い、その結果を公表し、関係機関や住民等の意見を聞き、環境保全の観点から総合的かつ計画的に、より望ましい事業計画をつくり上げる制度である。環境省は、近く有識者によるメガソーラー事業を対象事業に追加・検討するとの情報もあるので、国、県の動向も踏まえ、みやこ町としても対応してまいりたい。



える子どもたち!



諫山小学校の児童が議会を傍聴 ～

9月25日の議会には伊良原小学校6年生の子どもたち3名と諫山小学校6年生のしょうか。感想文を頂きましたので、少しですが、ご紹介いたします。

☆議長の合図により、議員が質問しました。今年、水害や地震、台風等の災害が日本全国をおそいました。みやこ町の町民のことを心配して町長に聴いてくれたのだと思います。町長とのやりとりを聴いていて、みやこ町のために議長や町長に対して、みやこ町の自然や町民の生活を守りたいと思っていることが伝わってきました。諫山地区では佐藤医院がなくなって困っています。一日でも早く病院を再開してほしいと願っています。

☆私は、議会を傍聴して、議長さんの進行がスムーズでございました。私たちは、児童会で代表委員会をしていますが、なかなか話し合いがスムーズにいきません。なので、これから議会のように、自分の考えをまとめたり、説得力をもたせたりするようにしていきたいです。また、町議会では、みやこ町の私たちにとって、とても身近なことが話し合われているのだと分かりました。みやこ町のことが、どうやって決められているのかを知ることができ、よかったです。

☆私は、今回の議会を見学して、私たちみんなのため、そして町のために議会で話し合いをしていることを、初めて知ることができて、傍聴をさせてもらってよかったなと強く思いました。災害・福祉・観光のことなどを、みなさんとても真剣に考えていました。私たちが今、幸せな生活がおくれているのは、気づかない所で誰かが支えてくださっているからなんだと思いました。それに、学校の代表委員会とは、ちがった雰囲気でも緊張しました。私たちも学校のリーダーとして、みんなが笑顔になれる学校にできるように話し合いたいと思いました。

☆私は子ども議会について、議員さんが話しているのを見て、子ども議会について気になりました。議員さんは子どもにしか考えられないユニークな発想のことや町をよりよくしたいと話していましたが、私も子どもにしか考えつかない発想や考えはあるんじゃないかと思います。そして、もし、みやこ町で子ども議会があったら私も行ってみたいです。その子ども議会でみやこ町が今よりもっといい町になってくれたら私はうれしいです。今日、議会を見ていると話し合いのしかたが、とても上手だなと思いました。祓郷小学校にも4から6年生の委員会の人が集まって話し合いをする代表委員会という会がありますが、今日の議会みたいに上手に話し合えたらいいなと思います。

☆私は、議会というのが何か分かりませんでした。でも今回見せてもらって議会というのは、議員さんたちが質問してそれに答えるという、意見を言い合う場所のことなんだと思いました。議員さんたちが言っていた子ども議会の話を聞いて、私はしてみたいなと思いました。私は議会を見ていて話し合いの仕方がとても上手だなと思いました。スムーズに話が進んで時間内に終わったことが、すごいなと思いました。私も話し合いがあるときには、この仕方ですらやってみようと思います。

☆ぼくは、最初、議会がどのようなものか分かりませんでした。見学すると、ぼくが住んでいる伊良原や帆柱の町おこしのことや、伊良原ダムのことについて話をしていました。言っていることは難しかったけれど、町のことについて、代表の人たちが話し合っていることが分かりました。



地域の将来を考

～ 祓郷小学校・伊良原小学校・

9月21日の議会には祓郷小学校6年生の子どもたち16名が傍聴に来ました。また、子どもたち7名が傍聴に来ました。子どもたちの目に議会はどのように映ったので



祓郷小学校6年生 議長室にて



伊良原小学校6年生 議長室にて



諫山小学校6年生 議長室にて

☆議会を見学したとき、町の防災について話し合っていました。ハザードマップや町の危険な場所についての対策を話し合っていました。私の家のことを思い出しながら聞きました。私の家にも祖父母がいます。もし、地震や洪水がおきると逃げ遅れるかもしれないなど心配になりました。家の近くにも、おじいさんやおばあさんがいます。もし、何かおきても、家族やご近所さんと協力し合うことが大切だと議会を聞いて思いました。

傍聴に来てくれてありがとう！
また、勉強に来てね☆



議会傍聴のご案内

住所・氏名を記入するだけで、どなたでも傍聴することができます。議員の生の声や表情を議場で見学してみませんか。

次回、12月定例会の招集日は、12月3日の予定です。詳細については、決定次第、ホームページや防災無線等でお知らせします。なお、9月定例会の傍聴者は44名でした。

※本会議は、本庁及び各支所ロビーに設置しているテレビで中継しています。また、町ホームページでも平成29年12月定例会よりインターネットによる映像配信を行います。

お気軽にご覧ください。



がんばつちよる

みやこ町老連豊津支部

高齢期の運動による健康づくり

老連豊津支部は14クラブ、956名の会員で活動を行っています。「健康で長生きする。健康寿命を延ばす。」

これは、高齢者全員の望みです。平均寿命と健康寿命の差、男性で約9年、女性で約12年が自力では生きていけない不健康な期間です。老人会では、運動による健康づくりとして、健康ウォーキング、グラウンドゴルフ、体力測定等を実施しています。



国府跡を八景山に向かう

平成25年度より健康ウォーキングクラブをつくりました。最初は15から20名の参加者で片手にごみ袋を持ち、缶びん、ゴミを拾い、健康と環境美化に努めました。安全上の問題や列の乱れ等でウォーキングの効果が薄れてきたので、ボランティアと切り離し、健康ウォーキングの年間計画を立てて実施しています。ウォーキングは、抗重力筋の維持、有酸素運動、元気な高齢者をめざす、お互いの情報交換の場となり大変効果があります。

現在の40から50名の参加者ですが、参加者を増やすことと、各クラブや個人のウォーキングにも支援したいと思っています。

まず、目的地に着くと御領体育部長のコース説明、柔軟体操を行い、いざ出発！先頭、中間、後尾に世話役を置き、笛で進行状況のチェックと安全の確認を行っています。そこで29年度の主な健康ウォーキングを紹介します。

（最後に一言）健康は自分で守るもの。治療には限界があります。運動には限界がありません。百の治療より、一つの運動が大事です。気軽に参加してください。申し込みは各クラブの会長さん迄。

● 2月 行橋蓑島を一周。海の綺麗なこと、汗をかいた後、牡蠣小屋で食べた、食べた！

● 7月 英彦山住吉神社に参拝し、キャンプ場で昼食、九州北部豪雨の後がここでも見られ改めて豪雨の凄さを感じ、早い復旧を祈りました。

● 4月 犀川崎山ウォーキング。平成筑豊鉄道に乗り、崎山で降り、桜や菜の花を觀賞して東犀川三四郎駅まで4kmを歩いて解散。

● 9月 小倉南区の鱒淵ダムを散策しながら半周のコース。満々と貯めた水、透き通った湖面を見て満喫しました。

● 5月 犀川本庄池ウォーキング。若葉が芽をふき、新緑の中を歩き、赤塗

● 11月 八景山ウォーキング。B&G出発、途中で航空祭のブルーインパールの飛行訓練を身近で見ることが出来、満足し、八景山を目指しました。

り吊橋を渡り子どもにかえった気分を楽しむ。

連絡先

みやこ老人クラブ連合会豊津支部

事務局長 後藤 澄夫

Tel 0930-3314209

編集後記

食を思う

お盆の日、妻にたのまれ、夕食をフード店に買いに行ったときのことでした。電話で注文をしていたので、適当な時間に行ったが、お客さんが多いのか、まだ、注文の品は出来ていませんでした。車の中で待つことにしたが、お客さんの車が次々に出入りする、できあい食する文化が形成していると感じました。

畑を耕す、苗を植え、肥料、水をやり育て収穫、料理といった作業工程を省略し食することが出来る、しかしお金がないと調達は出来ない、なぜか寂しさや不安がよぎった。

競うように便利になっている世の中、私達の生活が平和で安全な方向に進んでいるかを考えた一時でした。

柿野 正喜

議会広報特別委員会

- 委員長 田中勝馬
- 副委員長 柿野正喜
- 委員 肥喜里雄二
- 委員 吉竹次男
- 委員 中山茂樹
- 委員 飯本秀夫
- 委員 熊谷みえ子
- 発行責任者 熊谷みえ子

